



【Bookリスト】



【0歳頃】

赤ちゃんは、体中の感覚を使って絵本を楽しんでいます。心地の良いリズムの言葉や変化のある色や形で描かれた絵本を読んであげてください。



いないいないばあ

「いない いない ばあ」と語りかけて一緒に楽しむことで、大人もあかちゃんも笑顔になり、心の交流を通じて親子の信頼を深めるきっかけになります。

ぶん 松谷みよ子
え 瀬川康男
出版社 童心社

だるまさんが

「だ・る・ま・さ・ん・が……」
右に左に動くだるまさん。ページをひらくと、あらら、びっくり！0歳の赤ちゃんが声をあげて笑ってくれます。



作 かがくいひろし
出版社 ブロンズ新社



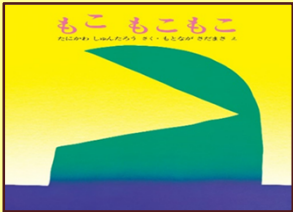
もいもい

あかちゃんといっしょに作ったあかちゃんのための絵本！赤ちゃんの目をくぎづけにしてくれます。

作 市原淳
監修 開一夫
出版社 ディスカヴァー・トゥエンティワン

もこもこもこ

「しーん、もこもこ、によきにょき」とふくれあがったものは、みるまに大きくなってパチンとはじけます。詩人と異色の画家がおりなす不思議でおかしな世界を楽しんでください。



作 谷川俊太郎
絵 元永定正
出版社 文研出版

【1歳頃】

出来ることがぐんと増える1歳頃。絵本で遊んだり、真似してみたり、色んな楽しみ方を体験させてあげてください。



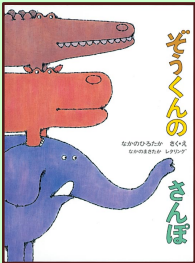
きんぎょがにげた

ページをめくるたびに、にげたきんぎょがどこかにかくれています。子どもたちが大好きな絵探し。小さな子も指をさしながらきんぎょを探して楽しめます。

作 五味太郎
出版社 福音館書店

ぞうくんのさんぽ

散歩にでかけたぞうくんは、とちゅうで出会ったかばくんとわにくんとかめくんと背中のにせて……。明るい色彩と単純にデザイン化した絵が、この愉快的散歩に子どもたちを誘ってくれます。



さく・え なかのひろたか
レタリング なかのまさたか
出版社 福音館書店



てんてんてん

「てん てん てん てんとうむし」「ぐるぐるぐるかたつむり」リズムカルな文章とともに大胆にデザインされた虫たちが登場。子どもたちを楽しい虫の世界に誘ってくれます。

さく わかやましご
出版社 福音館書店

はらぺこあおむし

日曜日の朝うまれたちゅっぱけなあおむしは、おなかがぺこぺこ。月曜日には、りんごをひとつ、火曜日には、なしをふたつ……。最後は、美しいちょうちよに変身します。



さく エリック＝カール
やく もり ひさし
出版社 偕成社

【2歳頃】

観察力や想像力がついてきて、絵本の楽しみ方も一気に広がってきます。毎日の生活の中で、絵本を上手に利用してみてください。



おおきなかぶ

おじいさんが植えたかぶが、甘くて元気のよいとても大きなかぶになりました。おじいさんは、「うんとこしょどっこいしょ」とかけ声をかけてかぶを抜こうとしますが、かぶは抜けません。どうしたらかぶは抜けるのでしょうか。

再話 A. トルストイ
画 佐藤忠良
訳 内田莉莎子
出版社 福音館書店

おつきさまこんばんは

空に浮かぶお月さまを、あかちゃんは不思議な生きもののように見つめます。そのお月さまや、お月さまの前を横切る雲とお話するように描かれています。



さく 林 明子
出版社 福音館書店



おべんとうバス

お弁当の食べ物が返事をしながら次々に乗り込んでくるバス。食べ物大好き、乗り物大好き、お返事大好きな子どもたちにぴったりです。

作・絵 真珠まりこ
出版社 ひさかたチャイルド

こんたのおつかい

おつかいをたのまれた、こぎつねのこんた。お店に行く途中、お母さんに「だめ」といわれていた『もりのみち』をどうしても通りたくって…。ページをめくる驚きがいっぱい！読み聞かせにぴったりだこです。



作・絵 田中友佳子
出版社 徳間書店

【3歳頃】

言葉が豊かになり、体力・好奇心が強くなってきます。絵本でもストーリーを楽しめるようになります。絵本の世界を存分に楽しませてあげてください。



三びきのやぎのらがらどん

橋の向こう側の山で、たくさん草を食べようと考えた3匹のヤギ。みんな名前は「らがらどん」。橋をわたっている途中に谷に住むトロール（おに）にでくわしてしまいます。3匹のヤギは無事に橋をわたることができるのでしょうか。

え マーシャ・ブラウン
やく せた ていじ
出版社 福音館書店

かいじゅうたちのいるところ

ある晩マックスは狼のぬいぐるみを着て大暴れ。夕ごはん抜きで寝室に閉じ込められました。するとマックスは、「かいじゅうたちのいるところ」へ。絵本いっぱい描かれるかいじゅうたちは怖そうだけど、どこかユーモラスです。



さく モーリス・センダック
訳 神宮輝夫
出版社 富山房



ぐりとぐら

ぐりとぐらは、森で大きな卵を見つけました。すると、その場で料理することにしました。カステラを焼くにおいにつられて、森じゅうの動物たちも集まってきます。動物たちがカステラを楽しそうに食べるので、気持ちがほっこりして、笑顔にしてくれます。

さく 中川李枝子
え 大村百合子
出版社 福音館書店

ちいさなねこ

子ねこが外へとび出しました。外には、危険なものがいろいろ待ちうけています。常に外へ、広い世界へ、冒険へとむかう幼いものの姿が的確に描かれています。



さく 石井桃子
え 横内襄
出版社 福音館書店